

令和6年度 園の自己評価

静岡ホーム保育学園

前年より評価が上がった★

《保育園運営方針》

	AA
問1. 園の運営の基本的な考え方(理念・方針)を理解し、保育を計画しているか	★★★★★
問2. 保育園運営の基本的な考え方(理念・方針)に、共感し、職員間で共有を進めているか	★★★★★
問3. 保育サービスは、園の実情に応じた工夫がされているか	★★★★★

キリスト教の精神「隣人愛」に則り、神様に導かれ福祉の仕事に努めることに感謝している。そして「一人ではない」「神様が一緒にいてくださる」「導いてくださる」ことを信じ、子どもたちにも、保護者にも、「安心しできる」環境が提供できるよう、聖書講話やキリスト教保育連盟の研修も大切な学びとして加えている。クリスマスが一番大切な行事として考え、取り組んでいることも、職員間だけでなく、保護者家庭においてもよい方向性を示すことになっている。

《施設環境》

	AA
問4. 保育室など子どもが落ち着いて過ごせる環境が整っているか	★★★★★
問5. 子どもの発育や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されているか	★★★★★
問6. 災害時や外部からの侵入など、施設の安全対策はとられているか	★★★★★

園内研修で互いの保育を見合い、保育を語りあう中で、各クラス環境整備の工夫が進められている。また、互いを認め合えるよう「良いところ」を伝え合うことで、個々の自信をもって保育できる体制が整いつつあることが、★を増やす結果につながったと思う。しかし、さらなる向上を目指し、また、園舎改築工事からもうすぐ10年になるので、修繕なども段階を踏んで計画的に取り組めるよう具体案を共有していく。熱暑対策・大雨対策は早急に整えていく。

《毎日の保育》

	AB
問7. 登降園時のお子様の受け入れ・引き渡しは適切に行われているか	★★★★★
問8. 職員は、笑顔で迎えているか	★★★★★
問9. 外あそびは年齢に応じ、発達段階を踏まえた活動を提供しているか	★★★★★
問10. 子どもたちの発達に合わせた豊かな感性を育む活動・遊び等が行われているか	★★★★★
問11. 担当児の良いところや個性を認めているか	★★★★★
問12. 保育士や職員の保育姿勢や対応のばらつきが目立つか	★★★
問13. お迎え時に保護者に1日の様子を話したり、連絡ノートなどで伝えているか	★★★★★
問14. 保育園生活は充実していると感じているか	★★★
問15. 保護者の急な残業や不定期な業務の際に、閉園時間までは延長保育に柔軟に対応しているか	★★★★★
問16. 保育中の発熱など病気の際の保育園の対応(保護者への連絡や医療機関の受診等)は適切に行われているか	★★★★★
問17. 保育園で起きた事故・けがに対して保育園は責任を持って対応しているか	★★★★★
問18. お便りやドキュメンテーションなどで、園の活動の様子を定期的に知らせているか	★★★★★

「笑顔での挨拶」と一緒に、一言声をかけることを心がけることを、前年度の自己評価より「気をつけられた」と良い評価をつけることのできた職員が増えた。コロナやインフルエンザの感染が流行した時に比べ、個々が健康に働けていることも、仕事への自信につながっていると思う。

園庭遊具点検からの、園庭遊びの遊びの研修で「リスクとベネフィットアセスメント」について学んだ。毎日子どもたちが利用する園庭遊びをもっともっと豊かにしたい。

《保護者支援 地域における子育て支援》

	BB
問19. 園と家庭での食生活が、子どもの生活において重要な役割を持っていると理解し実践できているか	★★★★
問 20. 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談できるように配慮しているか	★★★
問 21. 園のホームページを閲覧し改善しているか	★★★★

保護者へ食育活動として今年も親子クッキングで味噌づくりを体験してもらおう。「くまちゃんひろば」では給食体験、井宮秋フェスタでは、おやつ「麩ラスク」の提供、ミモザふえすでは乳児にも食べやすい「豚汁」を試食してもらった。広報誌「そらいろのたね」では簡単レシピを掲載したり、成長期の子どもをつくる「食」についてこれからも地域に発信していけるよう少しずつではあるが取り組んでいきたい。HP にも、「食育」の発信をしていきたい。

《要望・意見や不満・トラブルへの対応》

	BB
問 22. 園への電話連絡など、丁寧に行っているか	★★★★★
問 23. 気になることがある時に、巡回相談や個人面談をしたり、周知に努めているか	★★★
問 24. 保護者の要望・意見をもとに改善に向けた対応がされているか	★★★

目を見て、声を聞いてのコミュニケーションを大切に考え、積み重ねていきたいという思いがあり、日々の欠席連絡は電話で行っている。また個別相談もミーティングルームを上手く活用できている。保護者アンケートにも毎年たくさんの意見をいただいている。職員で共有し、保護者への周知を高め、改善にも取り組んでいきたい。保護者会との関係性も良好なので、「静岡ホームに来てよかった」と最後に言ってもらえるようこれからも丁寧なかかわりを大切にしていきたい。

《行事への評価》

柔軟な考え方で変化を恐れず、しかしずっと続いてきたクリスマス会のページェント等大切だと思うことは守って続けていきたいと思う。今年度「おめでとうの日」を、季節の行事と合わせて行ったり、行事に振り回されないように工夫してみた。子どもたちに経験させたいと考え実行していくと、時には苦労もあるが、他の園と比べても、いろいろ丁寧に取り組んでおり、充実していると思っている。「キリスト教の園」としてどうあるべきかと考えた時に、仏教的な行事についてどうするかは、今後も話し合っていきたい。また、夏まつり、うんどう会など暑さを心配しなければならない行事については早急に改善を重ねていく。

統合的な評価

